

横浜市議会議員 伏見ゆきえ

全国初の議員提案によっています。

条例の制定を目指す そのアクションの一つ

立ち上げており、私が事務局長を務めています。

横浜の経済を
引き上げる

「よこはま自民党」では、2019年に発表した政策集「責任と約束」で、SDGsの理念を基

い、未来の子どもたちに深刻な影響を与える問題として、第一に地球温暖化が挙げられます。

条例には建築物の新築や改修にあたって、太陽光発電などの再生可能エネルギーなどを導入した際に税制上の措置または何かしらの措置を図るという、全国初の条例を複数盛り込みました。

本とした「持続可能な社会の実現」を公約に掲げ、今年2月には事務局を

この問題の解決に対して有効と考えられるのが先の条例の制定です。未来を担う高校生や大学生と共に政策・広報戦略を立てるなどの活動で、市民の皆さまにとっても身近な問題で、未来にもつながる「いま必要な」アクションであることを、

4月24日にはウェブ上のシンポジウム、26日までのパブリックコメントの募集と、多くの方からの意見を踏まえ、今後



伏見ゆきえ

1968年川崎生まれ横浜育ち。私立橘女子高卒業後、歯科医院、ヤクルトレディーなどを経て2015年に横浜市議会議員初当選。現在2期目。

連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B ☎045-443-5757 / 045-443-5671 / Facebookで日々の活動更新中!

しっかりお伝えできたら取り組んでいきます。